

2013年度北京研修 参加者(文学部1・2年生)の声 (アンケートより抜粋)

【研修全般について】

- ★行く前に思っていたよりずっと研修を楽しめたし、中国がとても好きになりました。自分で自由に行動する機会がたくさん与えられていたのはとても恵まれていたと思います。中国についてさらに興味を持ったので、今後も中国のことをさらに知り続けていきたいと思うと同時に、また絶対に北京を訪れたいと思いました。(1年)
- ★研修に行くにあたり私は多くの人から色々なことを言われた。当然、日中関係のことや言語、空気についてである。しかし、実際の北京の地は何もかも友人の期待を裏切り、素晴らしい所であった。確かに、言葉に関しては多くの障害があったし、また空気だって日本とは少し違うように思われた。しかし、実際の中国人ということ考えた時、彼らの優しさにどれだけ触れたことか。「謝謝」という言葉を使わない日は無かった。この感動から、私はまた行きたいと思っている。今回の研修に参加して本当に良かった。(1年)
- ★北京に行って思ったのは、毎日メディアで中国を批判する報道を耳にするが、確かに日本と比べれば食品の安全や環境などは悪いかもしれないが、そのメディアだけしか見ていない大半の人は、そのメディアに惑わされていると思った。これは、日本だけでなく、中国でもそうであると思うが実際に中国に行ってみれば食べ物も美味しいし、多少日本と比べれば空気は悪いが、良い所だと思う。また北京の人は日本人だからといって反日的行動をしたりもしなかった。(2年)
- ★旅行とは異なった体験ができました。私は20人以上の中国人と話しました。『我是日本人』という会話を入れました。嫌な思いをしたことはありませんでした。日本のマスコミの表面の報道をうのみにするのは危険だと思いました。(2年)
- ★参加して本当によかった。来年から文学部のみ三田キャンパスに移るが、文学部の友達がたくさんできたのでその不安は解消された。中国人に親しみが湧いた。また中国語圏に旅行したい。(1年)
- ★初めての北京で、行くまでは不安しか感じていませんでしたが、とても楽しい研修でした。北京に住みたいです。(2年)

【中国語の学習について】

現地で中国語を勉強したことは自分にとって有益でしたか？

A大変有益だった Bやや有益だった Cあまり有益でなかった D有益でなかった

	A	B	C	D
初級	9	0	0	0
中級	6	1	0	0
全体	15 (93.8%)	1 (6.3%)	0	0

- ★中国語を外国人に教える高い技術を持った先生に教わる点。すべて中国語で行われる授業ですが、語彙力の少ない私にも何を言っているかだいたい理解することができました。(1年)

【中国の大学生との交流について】

- ★中国人とたくさん話す機会自体が貴重でした。彼らの考え方などに触れられたのはいい収穫だったと思います。(1年)
- ★最も印象に残ったのは、自分たちが日本にいる間に様々なメディアから受け取る中国の印象とは大きく異なり、彼らは日本に興味を抱き、さらには好意をもって接してくれたということ。(2年)

【課外活動(雑技見学・ツアー・文化講座(切り絵・茶道・太極拳)について】

- ★人ってこんなにもすごいことができるんだな、とヒヤヒヤしながらも驚かされました。すご技を見て楽しかった。(1年・雑技団見学)
- ★実際に登ってみるといかに壮大な建造物であるかが身にしみて感じられた。中国の雄大な歴史及び自然を体験できた。(1年・万里の長城ツアー)
- ★いろんな店があったし、先生と話せて楽しかった。(2年・路地めぐりツアー)
- ★中国の伝統文化に実際にふれることができたから。(1年・切り絵)
- ★いろんな種類のお茶があって、それぞれ淹れ方が違ったり、効能があったりして、それらを知ることができてとても興味深かったから。(2年・茶道)
- ★浄化された。(1年・太極拳)